

# データサイエンス資格取得ハックシート

資格対策のショートカット——CODORで学んだことが、そのまま資格合格への最短ルートになる

## ドキュメントの目的・活用法

本シートは、CODOR DataScience BootCampで習得したスキルを効率よく「資格」という目に見える形に変えるためのガイドです。「おすすめ資格5選の勉強スケジュール」「CODORカリキュラムとの対応マッピング」「過去問サンプル」を一冊にまとめ、受講後すぐに資格対策をスタートできる状態を目指します。

## おすすめ資格5選の概要比較

資格名	難易度	合格率	受験料(税込)	試験形式
G検定 (JDLA)	★★★★☆	76-78%	¥13,200	自宅受験/200問
DS検定	★★★★☆	50-55%	¥11,000	CBT/90問
統計検定2級	★★★★☆	40-50%	¥6,000	CBT/記述+選択
Pythonデータ分析試験	★★★☆☆	81.5%	¥11,000	CBT/40問
AWS CCP	★★★☆☆	約70%	¥12,100	CBT/65問

主催	難易度	合格率
日本ディープラーニング協会	★★★★☆	約76~78%
形式		
自宅受験 / 120分		

**出題範囲：**人工知能の歴史、機械学習の基礎、ディープラーニングの仕組み（CNN/RNN等）、生成AI、AI倫理・法律

## CODORカリキュラムマッピング

CODOR講座モジュール	対応カテゴリ	対応度
Module 2-3: 機械学習・深層学習	機械学習・DL全般	★★★★★
Module 5: ビジネスケーススタディ	AI社会実装	★★★★☆

### CODOR受講者向けショートカット

Module 2~3修了者は試験範囲の70%（技術分野）を既にカバー済みです。残りの学習は「AI倫理・法律・歴史」の暗記に集中してください。実質10日間の上積みで合格圏内です。

## 推奨勉強スケジュール (4週間)

- Week 1：準備期**  
公式シラバス確認、CODOR教材復習、「ゼロから作るDeep Learning」速読
- Week 2：インプット期**  
公式テキスト精読、AI倫理・法規制分野のノートまとめ
- Week 3：演習期**  
公式例題・模擬試験を毎日20問、弱点分野の再学習

## Week 4：仕上げ期

模擬試験を時間計測で実施（200問×2回）、誤答箇所の徹底復習

### 過去問サンプル

Q1. ドロップアウト（Dropout）の主な目的は？



Q2. CNNにおけるプーリング層の役割は？



Q3. Transformerモデルの「アテンション機構」とは？



主催	難易度	合格率
データサイエンティスト協会	★★★★☆	約50～55%
形式		
CBT / 90分		

**出題範囲：**データサイエンス力、データエンジニアリング力、ビジネス力（スキルチェックリストver.6準拠）

## CODORカリキュラムマッピング

CODOR講座モジュール	対応カテゴリ	対応度
Module 1: Python基礎	エンジニアリング力	★★★★☆
Module 2: 機械学習	データサイエンス力	★★★★★
Module 6: SQL/DB	エンジニアリング力	★★★★★

### CODOR受講者向けショートカット

「データサイエンス力」と「エンジニアリング力」はほぼカバー済みです。「ビジネス力（課題設定・KPI設計など）」の学習に2～3日を割くだけで合格ラインに到達可能です。

## 推奨勉強スケジュール（3週間）

- Week 1：基礎確認**  
公式リファレンスブック精読、スキルチェックリスト★1項目の確認
- Week 2：問題演習**  
公式模擬問題集を2周（目標正答率70%）、弱点カテゴリ集中補強

## Week 3：実践演習

時間計測で模擬試験×3回、間違いノート作成と最終確認

### 過去問サンプル

Q1. 過学習を防ぐ手法として不適切なものは？



Q2. 教師あり学習に分類されるアルゴリズムは？



Q3. 平均値補完が適切でないケースは？



主催  
統計質保証推進協会

難易度  
★★★★☆

合格率  
約40～50%

形式  
CBT / 90分

出題範囲：記述統計、確率分布、推測統計（推定・検定）、線形モデル（回帰分析）

## CODORカリキュラムマッピング

CODOR講座モジュール	対応カテゴリ	対応度
Module 2-A: 統計学基礎	記述統計・確率論	★★★★★
Module 4: 分析実践	回帰分析	★★★★★

### CODOR受講者向けショートカット

実務的な分析スキルはある程度身につけていますが、試験特有の「手計算」と「数理的な厳密さ」への対策が必要です。「推測統計（検定・推定）」の計算パターン習得に注力してください。

## 推奨勉強スケジュール（2ヶ月）

- **Month 1：基礎固め**  
記述統計・確率分布の理解深化（「統計WEB」活用）、公式の導出確認
- **Month 2：演習集中**  
推測統計（検定・推定）の計算演習、過去問（CBT対応問題集）の反復

## 過去問サンプル

Q1. 正規分布 $N(\mu, \sigma^2)$ の $\pm 2\sigma$ 区間に含まれる確率は？



Q2. 標本平均の標準誤差 (SE) を表す式は？



Q3. p値が0.03 (有意水準5%) の場合の解釈は？



主催	難易度	合格率
Pythonエンジニア育成推進協会	★★★★☆	81.5%
形式		
CBT / 60分		

出題範囲：NumPy, pandas, Matplotlib, scikit-learn の基礎的な使い方

## CODORカリキュラムマッピング

CODOR講座モジュール	対応カテゴリ	対応度
Module 1-B: NumPy/pandas	データ加工	★★★★★
Module 1-C: 可視化	Matplotlib	★★★★★

### CODOR受講者向けショートカット

CODOR Module 1修了時点で試験範囲の85%以上をカバー済みです。最も確実に、短期間（2週間）で取得できる資格です。最初の成功体験として最適です。

## 推奨勉強スケジュール（2週間）

- Week 1：テキスト通読**  
公式テキストを速読し、知っている知識と未知のメソッドを仕分け
- Week 2：模擬試験**  
模擬問題を解き、間違えたメソッドの仕様を確認。scikit-learnの流れを復習

## 過去問サンプル

Q1. DataFrameで欠損値を含む行を削除するメソッドは？

>

Q2. (3, 4)行列と(4,)ベクトルの積のshapeは？



Q3. クロスバリデーションを行うscikit-learnの関数は？



主催	難易度	合格率
Amazon Web Services	★★★★☆	約70%
形式		
CBT / 90分		

出題範囲：クラウドの概念、セキュリティ、コアサービス（EC2/S3等）、料金体系

## CODORカリキュラムマッピング

CODOR講座モジュール	対応カテゴリ	対応度
Module 6: インフラ基礎	AWSコアサービス	★★★★★
Module 7: MLOps	AI/MLサービス	★★★★☆

### CODOR受講者向けショートカット

クラウドの基本概念は習得済みです。「AWS固有の用語」「責任共有モデル」「コスト最適化・サポートプラン」の暗記に集中（約5日間）すれば合格可能です。

## 推奨勉強スケジュール（3週間）

- Week 1：概念理解**  
公式ホワイトペーパー読解、主要サービスの役割整理
- Week 2：問題演習**  
Udemy等の模擬問題集を毎日実施、非エンジニア向けの内容もカバー
- Week 3：仕上げ**  
模擬試験を本番形式で3回実施、セキュリティ・料金周りの暗記

## 過去問サンプル

Q1. AWSの「責任共有モデル」でAWS側の責任範囲は？



Q2. S3上のデータにSQLクエリを実行できるサービスは？



Q3. スケーラビリティの説明として適切なものは？



## 推奨受験ロードマップ

01

### Python3エンジニア認定データ分析試験

(2~3週間) まずは「合格」の実績を作り、自信をつける

02

### AWS認定クラウドプラクティショナー

(3週間) インフラ知識を証明し、エンジニアとしての幅を広げる

03

### DS検定

(3~4週間) データサイエンスの総合力・ビジネス力を証明する

04

### G検定

(4~6週間) AI・深層学習の体系的知識を網羅する

05

### 統計検定2級

(2~3ヶ月) データサイエンスの数学的基盤を強固にする

## 資格対策ショートカット 10の鉄則

- |   |                    |   |                  |
|---|--------------------|---|------------------|
| 0 | まずCODORの演習問題を再解答して | 0 | 各資格の公式シラバスを印刷して目 |
| 1 | 知識の穴を探す            | 2 | につく場所に貼る         |

03 模擬試験の「間違いノート」だけを  
試験直前に見直す

05 CODOR同期と週1回の進捗報告会を  
設定する

07 学習開始前に「頻出キーワード30選」  
を把握しておく

09 試験当日は「確実に解ける問題」か  
ら着手してリズムを作る

04 資格ごとに専用の暗記カード（Anki  
等）を作成する

06 試験2週間前からは新しい教材を開か  
ずアウトプット中心にする

08 合格体験記を3～5件読んで学習戦略  
を最適化する

10 取得後はLinkedIn・職務経歴書に即  
日追加してアピールする